

各 位

2008年11月25日
株式会社ネクスト21
代表取締役 鈴木茂樹

先端医療開発特区（スーパー特区）に弊社参加の課題2件が採択されました

2008年11月18日、政府が先端医療開発特区（スーパー特区）として採択した24件のうち、株式会社ネクスト21の参加する2件が採択されましたのでご案内申し上げます。

先端医療開発特区（スーパー特区）は、最先端の再生医療、医薬品・医療機器について、重点分野を設定した上で、先端医療研究拠点を中核とした他の研究機関や企業との複合体を選定し、研究資金の特例や規制を担当する厚生労働省等との並行協議等を試行的に運用し、より開発の促進を図ることを目的として創設されました。

株式会社ネクスト21の参加する2件は次の通りです。

- 先進的外科系インプラントとしての3次元複合再生組織製品の早期普及を目指した開発プロジェクト
研究代表者：高戸 毅（東京大学医学部附属病院 口腔外科・ティッシュエンジニアリング部
教授 兼 部長）
- 医工連携による先進医療機器開発実用化プロジェクト
研究代表者：永井 良三（東京大学大学院医学系研究科循環器内科 教授）

この採択により、開発中の人工骨等の実用化に要する時間の大幅な短縮等が期待され、弊社開発プロジェクトの事業化に向けて国を挙げた大きな後押しを得ることとなりました。

弊社は今後も現在進めている開発プロジェクトの事業化を目指し、革新的な技術の実用化に向けて努めてまいります。

参考URL

- ・内閣府 スーパー特区について

<http://www8.cao.go.jp/cstp/project/tokku/index.html>

添付ファイル

- ・採択課題：先進的外科系インプラントとしての3次元複合再生組織製品の早期普及を目指した開発プロジェクト概要
- ・採択課題：医工連携による先進医療機器開発実用化プロジェクト概要

以上